

む
おおぎみ

大宜味



広報 No.215
KOHO OGIMI 2013年2月号

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



日時: 1月4日(金)
場所: 大宜味村農村環境改善センター

第22回大宜味村産業まつり



オープニングのツルを使ったテープカット



ラジオ番組内で3期目となる観光大使に委嘱されたアイモコさん

第22回大宜味村産業まつり（主催：同実行委員会）が1月19、20日の両日、大宜味小学校グラウンドを主会場に開催されました。今年のテーマである「長寿の村の玉手箱」にふさわしく会場では多彩な催しや大宜味村自慢の特産品がずらりと並び、多くの来場者で賑わいを見せました。

村外からも、体験の翼事業を通じて交流がある福島県西会津町が昨年に続き特産のリンゴや米を販売したほか、結の浜の企業支援施設の入居が決定している「沖縄村上農園」もテナントを出店。村では東日本大震災で破壊された宮城新昌氏の功績を讃えた顕彰碑の再建に取り組んでおり、その一環として宮城県石巻市と気仙沼市がカキやホタテなどを販売したほか、宮城新昌氏について語るパネルディスカッションなどもありました。

第22回大宜味村産業まつり（主催：同実行委員会）が1月19、20日の両日、大宜味小学校グラウンドを主会場に開催されました。今年のテーマである「長寿の村の玉手箱」にふさわしく会場では多彩な催しや大宜味村自慢の特産品がずらりと並び、多くの来場者で賑わいを見せました。

村外からも、体験の翼事業を通じて交流がある福島県西会津町が昨年に続き特産のリンゴや米を販売したほか、結の浜の企業支援施設の入居が決定している「沖縄村上農園」もテナントを出店。村では東日本大震災で破壊された宮城新昌氏の功績を讃えた顕彰碑の再建に取り組んでおり、その一環として宮城県石巻市と気仙沼市がカキやホタテなどを販売したほか、宮城新昌氏について語るパネルディスカッションなどもありました。



アッタイグーで取れた自慢の野菜を販売する村老人会



行列ができるほど人気があったカキやホタテ料理



アッタイグー賞などで表彰された受賞者の方々



西会津町のマスコットキャラクター「こゆりちゃん」も登場



生産性の向上を目指し農業セミナー開催



会場に集まった多くの来場者



C-1グランプリの大賞に輝いた宮城久子さん（写真左から2番目）



子どもたちに大人気だったハルサーエイカーショー

村をPRする新キャラ誕生

特別大使3人の 合計年齢は263歳



写真左2番目から奥島菊江さん、平良澄子さん、宮城梨七さん、山川ひなたさん、仲井間幸子さん、両端はアイモコさん

た。お披露目式では、島袋村長からデザインと愛称考案者らに賞状と副賞が贈されました。

シーカワーサーPRイベントの来客対応などで活躍する「シーカワーサーおばあ」に委嘱されたのは、95歳の平良澄子さん、85歳の奥島菊江さん、83歳の仲井間幸子さんの3人。昨年、空港で行われたPRイベントが好評だったことが委嘱のきっかけで、3人の合計年齢は263歳。3人はイベント等に芭蕉布の着物を着て参加し、シーカワーサーのPRだけでなく、「芭蕉布」「長寿」といった村全体の宣伝も担います。委嘱期間は来年1月までの1年間で、3人は「村の特別大使に委嘱されたのはとても誇り。健康第一に頑張りたい」と口を揃えました。

村で新たに誕生したPRキャラクター「おおぎみシーちゃん」のお披露目とシーカワーサー特別広報大使「シーカワーサーおばあ」3人の委嘱式が1月19日、村産業まつり内で行われました。

おおぎみシーちゃんのデザイン考案者は、大宜味中1年の宮城梨七さん。頭が青切りシーカワーサーの実で、腕や胴体が葉、ワンポイントとして胸に花がデザインされており、シーカワーサー全体がイメージできるつくり。愛称は、大宜味小1年の山川ひなたさんと辺土名高校1年の徳永陽大くんが考えた「Cちゃん」と「Cちゃん」がもとになり、選定委員会の話し合いの中で、おおぎみシーちゃんに決定しました。



宮城新昌さんの功績について語る4名のパネリスト

宮城さんは近代的な牡蠣養殖技術である「垂下式カキ養殖法」を考案し、宮城県で実用化に成功。その功績を讃え、1979年に宮城県石巻市に顕彰碑が建立されましたが、去った東日本大震災で破壊されたため、同市と村で

受け継ぎながら「大宜味村と宮城県の絆を強くし、これからも密な関係を継続していきたい」と話しました。三養水産株式会社の辻尚宏専務取締役は、

「世界の牡蠣王」宮城新昌氏を讃えシンポジウム

「宮城新昌氏とカキを語る!」と題したパネルディスカッションが1月19日、村産業まつり内で行われ、宮城さんの娘や関係者ら4名が登壇し、「世界の牡蠣王」と呼ばれた宮城さんの功績について語りました。

それぞれ「再建委員会」を発足。今回のパネルディスカッションは、その取り組みの一環として行われました。

NPO法人森は海の恋人の畠山重篤理事長と宮城県漁業協同組合の伏見眞司代表理事は、顕彰碑の再建をきっかけとして、宮城新昌氏の功績を継続していきたい」と話しました。三養水産株式会社の辻尚宏専務取締役は、同社が「新昌ブランド」を立ち上げて商品開発していることに触れ、「今後は、牡蠣やホタテに大宜味村のシーカワーサーを加えた新たな商品開発も行つていきたい」と話しました。

宮城新昌氏の三女平良友子さんは父の思い出を振り返るとともに、「牡蠣の養殖が宮城県と大宜味村を結ぶ一つの架け橋になったことを嬉しく思う」と思いを語り、「顕彰碑の再建のためには、被災された方々が動いてくれ、さらに大宜味村が村をあげて資金造成してくれていることに心から感謝したい」と話しました。

新たな産業への期待

進出企業2社が事業紹介

結の浜で建設が進む企業支援賃貸工場に入居が決定している2社の事業などを村民に紹介するパネルディスカッション「結の浜」企業支援賃貸工場スタート!—大宜味村の新たな産業へ—(主催:商工会)が1月20日、村産業まつりのプログラムの一環として大宜味小学校体育館で開かれました。コーディネーターを沖縄大学の島田勝也地域研究所特別研究員が務め、株式会社ブルーオーシャンズの鎌井政則取締役会長、株式会社沖縄村上農園の山城加寿代表取締役社長、株式会社村上農園の村上清貴代表取締役社長、役場企画観光課の島袋幸俊課長が登壇しました。

事業のこれまでの経緯について島袋課長は、平成23年6月に税制の優遇措置などを盛り込んだ「企業立地促進条例」を制定し、国や県の機関にも企業誘致案内の呼びかけを要請してきたことなどを紹介。那覇からも距離があり、立地に恵まれているとは言えない環境の中で「村の資源である『水』を活用した新たな産業に結びつけるため、北部振興事業を活用して企業誘致のための条件整備を行ってきた」と説明しました。ビジネスの可能性について、鎌井取締役会長は「現在、中国企業2社と業務の提携があり、工場の建設予定もある。さらに中近東などでも販売し、沖縄発の水ビジネスとして大宜味村を出発点としてやりたい」と話し

ました。自身が久米島出身である山城社長は大宜味村の持つ潜在力について、中南部から距離はあっても本島であることの強みを強調。「大宜味村には多くの魅力があるが、その魅力は掘り起こしてビジネスモデルにする必要がある。事業に取り組む中で、ともに真剣に向き合ってやっていきたい」と述べました。地域への貢献について村上社長は「地域のやり方も大事だが、外から進出した我々のやり方も見てヒントにしてもらいたい。その中から新たなビジネスのきっかけが生まれ、一緒に地域の雇用と産業の拡大を進めて行けたらと思う」と話しました。

また、パネルディスカッションのほか、企業2社による事業紹介や就職相談会も行われました。



事業の紹介を行うパネリストら



会場には多くの来場者がありました

雇用創出と観光産業の寄与に大きな期待



これからの協力を誓い手を取り合う
(左から) 島袋義久村長、米須健一代表取締役社長、
山田浩典代表取締役会長

は12月27日、柏原地区20年間の土地賃貸借契約を結びました。2013年の1月に、同社は米国の太陽光発電メーカーのアメリソーラー・ジャパン株式会社を設立しており、太陽光発電パネル建設予定地は字大宜味と根路銘のゴルフ場跡地で、工場3棟を建設するほか、敷地内の2ヶ所に太陽光発電システムの設置を予定。太陽光発電のパネル製造や発電事業により、最終的に100人以上の雇用が見込まれます。

また、フォトレック・パワー株式会社の産業の振興に使ってほしいと、ふるさと納税として100万円の寄付をいただきました。

村と太陽光発電パネルの卸販売業を手掛ける
フォトレック・パワー株式会社(米須健一社長)

大宜味村立歯科診療所業務委託募集要項

平成25年度大宜味村立歯科診療所の業務委託に関し、次のとおり委託契約者を募集する。

〈募集内容〉

1. 募集期間：平成25年2月1日（金）～平成25年2月14日（木）

2. 応募資格：

（個人）歯科医師免許を有する者。平成24年11月1日現在大宜味村に住民登録がされ、引き続き住所を有し、契約後も大宜味村に継続して住所を有することができる者

（医療法人）平成24年11月1日現在大宜味村に所在地が登録され、引き続き所在地を有し、契約後も大宜味村に継続して所在地を有することができる医療法人

3. 募集人員：1名または1医療法人

4. 提出書類：

（個人）1. 申込書2. 履歴書3. 健康診断書 4. 住民票抄本※本籍地の記載があるもの

5. 医師免許証の写し ※平成18年4月1日以降に医師免許を取得した者は臨床修了登録証の写しも

（医療法人）1. 申込書2. 法人の概要3. 営業証明

※申込書並びに法人の概要是所定の用紙

5. 選考方法：選定委員会にて選定

6. 決定通知：平成25年2月20日（水）までに申込者へ通知

〈委託内容〉

1. 契約期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日

2. 委託料：月額150,000円

3. 診療内容：一般歯科、小児歯科、予防歯科、審美歯科

4. 診療日時：契約時の協議事項

5. その他：医師住宅あり（無償貸与）

〈提出先・問い合わせ先〉

大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003



景観をとおして地域づくりを考えよう

パネリスト（敬称略）

外間 裕（花咲命会会長）

長堂昌太郎（一般社団法人沖縄県古民家協会理事長）

平良 初男（喜如嘉出身（郷友会））

宮城 良治（NPO法人やんばる舎代表）

平良 裕章（本部町建設課）

藤田 元也

（大宜味村企画観光課）

他地域の景観の取り組みを学びながら、村の景観の在り方を地域住民と考

えます。この理解を得て「いく必要がある」と話しました。

れる「景観交流フォーラム」が1月11日、村農村環境改善センターで開かれました。村では、村内にあるきれいな風景、地域の暮らしの中にある文化的な景観などを守り育していくために、条例策定に向けて取り組んでいます。

平成22年度から風景づくり推進事業に取り組んでおり、来年度に村の「景観条例策定」に向けて取り組んでいます。今回は、県内で景観づくりに取り組む専門家や行政職員、また景観に関わりがある地域住民もパネリストとして参加し、村の景観や地域づくりについて意見を交わしました。

本部町建設課の平良裕章技師は、同町で行政職員として景観計画に携わった経験を踏まえ、フクギ並木で有名な備瀬地区の事例の中で、備瀬区の地域住民が景観に対して意識が高く、家の建築制限がフクギよりも低い7mと低い設定にも住民が好意的に受け止めたことなどを紹介。一方で、全体的には景観に対して関心が薄く、「関心を持つてもらえるように工夫しながら、住民

理解を得て「いく必要がある」と話しました。沖縄県古民家再生協会の長堂昌太郎理事長は、古民家を残すためには活用していくことが不可欠。そのためにはトイレなど現代に合った人が住みやすい住環境にする必要がある」と指摘しました。



景観づくりの意見を交わすパネリストら

平成25年度 大宜味村立大宜味幼稚園

入園申し込みについて

対象児童: (1)村内に住所を有する者
(2)平成19年4月2日～平成21年4月1日までに出生した児童

提出書類: (1)幼稚園申込書 (2)児童の住民票謄本1通
(3)児童の健康診断書

募集期間: 平成25年2月12日(火)～2月18日(月)

受付及び問合せ先: 大宜味村教育委員会(☎0980-44-3006)

平成25年度 保育所入所申込について

大宜味村立 塩屋保育所 喜如嘉保育所

申込受付期間: 平成25年2月5日(火)～15日(金)〈午前9時～午後5時(12時～13時を除く)〉

申込対象: 本村に住所を有する0歳～就学前の乳児

申込窓口: 大宜味村役場 住民福祉課 **申込提出書類:** (書類は役場住民福祉課または各保育所にあります)

① 保育所入所申込書

② 申告書

③ 家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類
(雇用・内職・自営・出産・病気・看護・求職活動等の証明書)

④ 対象児童の健康診断書(新入児のみ…特に用紙の指定なし)

⑤ 下記①～③のいずれか1つの書類

①平成24年分給与所得の源泉徴収票

②平成24年分所得税確定申告書の本人控えの写し

③平成24年分住民税申告書の写し

⑥ 平成24年度住民税課税証明書

(平成24年1月1日時点に住民登録されていた市町村役場にて発行)

*世帯を同じくする児童の扶養義務者全員のもの
(祖父母も含む)

⑦ 同意書

*兄弟姉妹で入所される場合、3・5・6・7は一部だけの提出で結構です。

お問い合わせ: 大宜味村役場 住民福祉課 ☎(0980)44-3003

役場財務課からのお知らせ

平成25年度 村民税・県民税、国民健康保険税申告相談及び受付日程

月・日(曜日)	行政区	時間	場所	備考	月・日(曜日)	行政区	時間	場所	備考
2月12日(火)	田嘉里	午前9時～午後1時	公民館	※昼休み時間も行います	2月21日(木)	田港	午前9時～午前11時	公民館	
2月13日(水)	謝名城	午前9時～午後1時	公民館	※昼休み時間も行います		押川	午後1時～午後3時	公民館	
2月14日(木)	喜如嘉	午前9時～午後3時	公民館		2月22日(金)	大保	午前9時～午前11時	公民館	
2月15日(金)	饒波	午前9時～午前11時	公民館			白浜	午後1時～午後3時	公民館	
2月18日(月)	大兼久	午後1時～午後3時	公民館		2月25日(月)	宮城	午前9時～午前11時	公民館	
	大宜味	午前9時～午前11時	公民館			江洲	午後1時～午後3時	公民館	
	根路銘	午後1時～午後3時	公民館		2月26日(火)	津波	午前9時～午後3時	公民館	
2月19日(火)	上原	午前9時～午前11時	公民館		3月9日(土)	全 体	午前9時～午後5時	役場	
2月20日(水)	屋古	午後1時～午後3時	公民館		3月10日(日)				
	塩屋	午前9時～午後4時	公民館						

○ 税務署において確定申告をされる方や働いている会社から市町村役場へ給与支払報告書が提出されている方はこの申告をする必要がありません。

○ 申告書が届いている方は、申告の対象者ですので、必ず申告書を提出しましょう。

○ 申告書には何も記載せず、必要書類及び印鑑を持参して申告会場にきて下さい。

○ 自営業等の方々は、必要経費を証明する領収書は必ず持ってきて下さい。

○ 申告書を提出しないと市町村役場で交付する所得証明書や課税証明書が発行されないことや、国民健康保険税、村営住宅使用料などが増額されることがありますので必ず申告書を提出しましょう。

○ 村民税・県民税、国民健康保険税申告期間は3月15日(金)まで

● お問い合わせ先 大宜味村役場財務課 ☎0980-44-3002

第23回 全国椿サミット沖縄大会

日 時 2月15日(金)～17日(日)

本会場 本部町(海洋博公園/本部町中央公民館)-ツバキ展示会、椿フォーラムなど

分会場 大宜味・国頭の各村まつり会場

主 催 第23回全国椿サミット沖縄実行委員会

おおぎみ椿まつり～石灰岩の山と森を歩こう～

全国椿サミット沖縄大会に合わせ、大宜味村でも椿まつりを開催します。

日 時

2月16日～17日(10:00～17:00)

メイン会場

イギミハキンゾー展望台広場

●2月16日(土)

14:00 オープニング

14:30 マジックショー(ミスターYOTA)

15:00 マジック講座(ミスターYOTA)

●2月17日(日)

15:30 アイモコライブ

●石灰岩の森 散策ツアー(先着30名)

2月16日のみ ①11:00発 ②15:00発

参加費1,500円 ※電話にて受付中(2月13まで)

●サブ会場 (Cafe茶々)

椿についての苗木販売 椿の苗木販売など

問い合わせ先:大宜味村役場企画観光課 ☎0980-44-3007

名護税務署よりお知らせ

●所得税の確定申告書はご自分で作成してお早めに●

平成24年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は

平成25年2月18日(月)から

平成25年3月15日(金)まで

期限間近になりますと、税務署は大変混雑し、長時間お待ちにいただくことが予想されます。申告書はできるだけご自分で作成して、お早めに提出してください。

●申告書を作成するときは●

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。作成したデータは印刷して書面により提出することができる他、「e-Tax」を利用して提出することもできます。また、所得税の確定申告の手引きや申告書用紙等は、国税庁ホームページからダウンロードできますので、ご活用ください。

期限間近になりますと、税務署は大変混雑し、長時間お待ちにいただくことが予想されます。申告書はご自分で作成して、できるだけお早めに提出してください。

●納付期限と振替え納税の利用について●

★★税に関する情報は国税庁ホームページへ★★

確定申告による所得税の納期限は平成25年3月15日(金)です。

申告書の提出後に、納付書の送付や納税通知書による納税のお知らせはありません。納付には便利な振替納税を是非ご利用ください。

国 税 庁

検索

あなたの気になる
年金記録
もう一度、ご確認を。

いまだ約2,200万件の持ち主が確認できていない記録が残っています。ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではとご心配のある方は、お近くの年金事務所等にご相談ください。詳しくは日本年金機構HPをご覧になれます。

受 月～金(9時～20時)
第2土(9時～17時)

問 ねんきん定期便・ねんきんネット専用

☎ 0570-058-555 HPアドレス : <http://www.nenkin.go.jp>



村内新成人49名が大人への第一歩



新成人に声をかけながら記念品を渡す島袋村長

14日の「成人の日」を前に、ひとあし早い村成人式（主催 大宜味村・村教育委員会）が1月4日、村農村環境改善センターで開かれ、振り袖やはかま姿に身を包んだ新成人たちが大人の門出を喜び合い、家族や地域の人の祝福を受けました。式には大宜味中28期生49名中43名が出席。島袋義久村長は「家族や地域の方々への感謝を忘れず、いかなる時もふるさと大宜味村に誇りをもち心優しく思いやりのある人間に成長してほしい」と新たな門出を迎えた新成人にエールを贈りました。新成人を代表して名嘉宏美さんは「それぞれの場所で、それぞれの夢に向

かって頑張り、お世話になつた方々や故郷に恩返しができる人になりたい」と決意を述べました。

式典後の交歓会では、小学校区ごとに歌やダンス、創作ビデオなどの余興が行われたほか、新成人から両親へこれまでの感謝の手紙が手渡されました。



ダンスや歌など工夫を凝らした校区ごとの新成人余興



鏡割りで交歓会の幕開け

大宜味村新成人者名簿（平成4年4月2日～平成5年4月1日生）

氏名		備考		氏名		備考		氏名		備考	
1 平 良 光	田 嘉 里	18 島 貴 央	根 路 銘	35 真 喜 志	臣 古	2 玉 城 裕 弥	田 嘉 里	19 濱 秋 音	根 路 銘	36 照 喜 戸	吉
2 安 里 郁 登	田 嘉 里	20 照 裕 之	上 原	37 名 嘉 伸	宏	3 安 里 郁 登	謝 名 城	21 友 裕 景	上 原	38 仲 喜 地	花
4 平 良 長	謝 名 城	22 袋 結	上 原	39 貞 上	彩 康	5 平 良 创	謝 名 城	23 宮 容	塙 塙	40 上 運 良	平 奈 人
6 宮 平	謝 名 城	24 吉 田 卓	塙 塙	41 上 平 邊	賢 雄	7 野 里 朱 美 礼	喜 如 嘉	25 新 城	屋 屋	42 土 良 里	汰 紀
8 前 田 修 太 郎	喜 如 嘉	26 古 我 知	塙 塙	43 屋 宮	文 稔	9 友 寄 亮	喜 如 嘉	27 宮 城	屋 屋	44 良 地	美
10 喜 納 義 也	喜 如 嘉	28 興 那 嶺	康 平	45 岩 岩	穂 梢	11 山 城 尚 吾	喜 如 嘉	29 宫 城	作 作	46 袋 山	川
12 山 城 萌 子	喜 如 嘉	30 宫 城	大 武	47 岛 崎	綾 乃	13 平 良 納 里 菜	喜 如 嘉	31 大 城	安 奈	48 崎 山	城
14 金 城 芽 芽	喜 如 嘉	32 仲 村 和 香	塙 塙	49 具 志 堅	朝 輝	15 嶺 山 朴 饒 波	大 兼 久	33 山 川 麻 里 奈	屋 屋	50 具 志 堅	浜
16 山 城 い お 梨	大 兼 久	34 外 間 麻 梨 奈	塙 塙			17 真 謝 里 奈	大 宜 味				

香典返しとして
 母 宮城ツルさん(塩屋)の
吉元 多恵子 様 5万円
 ○横浜市港南区上永谷
 ○那覇市松山
 夫 栄吉さん(根路銘)の香典
 返しとして
濱本 徳子 様 10万円
 ○国頭村奥間
奥間教会
 米寿祝を記念して
セブンスステーアドベンチスト
金城 マツ 様 3万円
 ○那覇市首里(江洲区出身)

ご寄付
 ●村社会福祉協議会へ
金城 マツ 様 3万円
奥間教会
 米寿祝を記念して
セブンスステーアドベンチスト
濱本 徳子 様 5千円
奥間教会
 米寿祝を記念して
セブンスステーアドベンチスト
金城 マツ 様 3万円
奥間教会

村の人口
 12月末現在
 男 1,739人 (+9)
 女 1,644人 (+5)
 計 3,383人 (+14)
 世帯数 1,677世帯数 (+7)
 出産 3人 転入 25人
 死亡 1人 転出 13人
 ※注()内数は対前月比

守って!電波のルール。

- 不法電波が電波環境に影響を与えることがあります。
- 無線機の使用には  技適マークの確認を!
- 外国規格の無線機は、国内では使用できません

2/1

不法無線局未然防止強化期間

2/28



総務省沖縄総合通信事務所監視調査課 TEL:098(865)2308
<http://www.soumu.go.jp/soushu/okinawa>

満1歳お誕生日おめでとう!!

(キンカーナイ) ☆世界にたったひとつだけのスマイル☆
 明るく元気で素直にすぐすぐ育ってね

輝く未来の大宜味っ子!

宮城 咲結ちゃん
 (根路銘)



2月

February March

月1日~3月13日

大宜味村カレンダー

1 金 ◆区長会

2 土

3 日 ◆4小学校学芸会

4 月 振替休日(4小)

5 火

6 水 ◆体験の翼事前学習会

7 木

8 金 ◆体験の翼西会津町訪問(~11日)
 ◆離乳食実習

9 土

10 日

11 月 建国記念の日

12 火

13 水 ◆幼・小・中一斉授業参観日

14 木

15 金 ◆大宜味中入学説明会

16 土 ◆おおぎみ椿まつり(~17日)

17 日 ◆大宜味中PTA美化作業

18 月

19 火

20 水 ◆持久走大会(喜如嘉小)

21 木 ◆大宜味・津波新入生保護者説明会
 ◆離乳食実習

22 金

◆喜如嘉小・塩屋小新入生保護者説明会
 ◆幼稚園お別れ遠足 ◆法律・行政・人権合同相談 13:30~

23 土

24 日

25 月

26 火 ◆新入児童体験入学(4小)

27 水

28 木 ◆体験の翼報告会

3月

March

1 金

2 土

3 日 ひなまつり
 ◆村P連6年生激励会(大宜味小)

4 月 ◆区長会 振替休日(大宜味中)

5 火

6 水 ◆お別れ遠足(喜如嘉保育所)

7 木

8 金 ◆お別れ遠足(塩屋保育所)

9 土 ◆大宜味中出校日

10 日 ◆大宜味中卒業式

11 月 振替休日(大宜味中)

12 火

13 水

村内あれこれ



喜如嘉小が環境大臣賞 地域で受賞をお祝い

昨年11月に開かれた全国野生生物保護実績発表会で環境大臣賞を受賞した喜如嘉小学校が1月19日、同校で受賞報告会を開催しました。受賞報告会では、5、6年生18人の児童が大会で発表した研究成果を報告し、「野鳥を守るために地域の自然環境を大切に守ることが大切。これからも野鳥観察を続けていきたい」とまとめました。報告会には、保護者や地域住民らが多く訪れ、地域で受賞を祝いました。



島袋村長に寄付を手渡す同窓会の具志堅強志会長(中央)と後援会の安田栄藏理事長(右)



寄付を手渡す平良友子さん

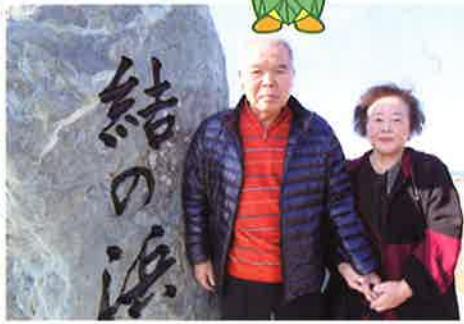
顕彰碑再建の輪広がる 北農高の同窓会と後援会が寄付

県立北部農林高校同窓会と後援会は1月22日、宮城新昌さんの顕彰碑再建に役立ててもらおうと、島袋義久村長に寄付金50万円を手渡しました。

宮城さんは同校の前身となる国頭農学校の1期生。同後援会の安田栄藏理事長は「偉大な先輩のために、何か協力したいという思いがあった。再建に向けて頑張って欲しい」と話しました。

また同日、宮城新昌さんの三女である平良友子さんがケガのため村産業まつりに参加できなかった姉の岸朝子さんと自身の寄付を島袋村長に託しました。平良さんは「多くの人が再建に向けて協力してくれ大変ありがたい。大宜味村民が父を誇りに思ってくれることが嬉しい」と話しました。

キラリ
おおぎみ



照屋林三さん、政子さん(大保)

企業支援施設賃貸工場に企業2社の進出も決まり、村の発展を願い大きく動き出した結の浜。大保ダム建設時に出た残土で埋め立てを決めたのは、時の村長だった照屋林三(任期1994~2002)さんだ。照屋さんは当時を、朝夕頭を抱えながらフル回転で駆け回っていたと振り返る。

「ダム建設と埋め立ては、大宜味村の活性化、発展のために逃せないチャンス。絶対にやり遂げるという強い信念でやってきた」と言葉にも思いが込もる。

照屋さんは、昨年11月にダム建設事業に大きな貢献があった人に贈られる「第32回ダム建設功績者」として表彰された。村行政から離れて11年、今は妻と寄り添いながら暮らしている。「自然を生かした観光を目玉にダム

周辺で観光客が賑わい、結の浜で人々が行き交う活気溢れる姿を夢に描きながら、村の発展を期待する」と後輩たちに思いを託した。



白浜区でボート合宿 高校生と地域が交流

北海道の網走桂陽高校ボート部の5名は1月13日、塩屋湾でヒルギの苗20本の植樹体験と湾内周辺のゴミ拾いを行いました。同日の夜には、地域住民がタコや野菜など地元で採れた食材を持ちよって食事会が開かれ、交流を深めました。白浜区には年に数回、ボート合宿などで県外の高校が訪れており、同区の親川富成区長は「ボートを漕ぐだけでなく、植樹体験やゴミ拾いをすることで、塩屋湾がある環境のすばらしさを感じてもらいたい。今後も若者の受入をとおして地域を活性化させていきたい」と話しました。